

「住み手」「つくり手」「まち」「森」「地球」 みんなにやさしい 木づかいの家を

河合工務店

くめナビ

jc**!%

河合工務店(中野区中野、河合稔社長、03・3362・6492)は、設立30年を迎える住み手も、つくり手も、健康になる家づくりを志向する木造建築会社である。

同社が、他の工務店と一線を画すのは、「つくり手」にも配慮した家をつくることだ。「建築現場で働く自分たちの健康を害する化学建材は、当然、全ての人のためにとって良くない。だから身をもって使わない」という家づくりの専門家としての強い信念と高い誇りを持つ。

同社の家づくりでは、国産の低温乾燥された無垢材を使用。100%自然素材の断熱材や調湿性のある壁材、蜜蝋のワックスなど、目には見えない家の隅々にまで厳選した建材を使用し、集成材や合板を一切使わない。「こうした家づくりは、安全面や自然環境へ配慮できるだけでなく、木の温もり、肌触りの良さ、香り、美味しい空気の中で心身ともに健康な生活をスタートさせる第一歩であり、本当に健康な住宅、次世代に責任のある家づくりを提案したい」と、社長は強く語る。

木をとこ
とん知り尽
くした職人
たちが、杉、
檜、赤松、栗
などの内装
材を含め、自



同社の手掛けた木造住宅



内部の目に見えない部分も抜かりは一切ない

然の風合いを生かし、多種多様な木材を適材適所に使用している。また、浴槽、キッチン等の水周り品では、ホーロー製品を取扱う。化学物質が発生せず、清潔で、耐火性があり、加えて陶器のように肌触りが良いからだ。また、化学建材は一切使わず、廃棄処分時に土や自然にかえる素材を選別している。目指すは廃棄物ゼロ(0ミッション)の家づくりだ。

同社では、家づくりの他にも、材料の買付、自社の山での伐採、植林ツアー、無添加や無農薬に関わるセミナー等の様々な活動を行っており、衣食住から家づくりを提案している。「一生に一度の家づくり。失敗したからと言ってつくり直すわけにはいきません。私たちはお客様のイメージを徹底して共有し、これからもお客様に『感謝』される家づくりを続けて参ります」と、社長は語る。

詳しくはホームページにて

(<http://www.kawaikounten.jp/>)